

すべての革新は患者さんのために



Roche ロシュグループ

2020年10月6日

各位

アルジェニクスとの抗体エンジニアリング技術に関する ライセンス契約の締結について

中外製薬株式会社（本社：東京、代表取締役会長 CEO：小坂 達朗）は、アルジェニクス社（本社：ベルギー・ヘント、社長 CEO：Tim Van Hauwermeiren）と、中外製薬の抗体エンジニアリング技術に対する全世界における非独占的ライセンス契約を締結したことをお知らせいたします。

本契約によりアルジェニクスは、中外製薬の2つの抗体エンジニアリング技術（SMART-Ig[®]、ACT-Ig[®]）に対する創薬研究目的での使用权とともに、当該技術を用いた抗体医薬品を開発・販売するオプション権を取得します。中外製薬はこの対価として技術使用料を受領します。また、アルジェニクスが開発候補抗体を作成しオプション権を行使した場合、中外製薬は一時金および開発の進捗に応じたマイルストーンペイメント、ならびに抗体医薬品として販売された場合の売上に対するロイヤルティを受領します。

中外製薬について

中外製薬は、医療用医薬品に特化し東京に本社を置く、バイオ医薬品をリードする研究開発型の東京証券市場一部上場の製薬企業です。ロシュグループの重要メンバーとして、国内外で積極的な医療用医薬品の研究開発活動を展開し、アンメットメディカルニーズを満たす革新的な医薬品の創製に取り組んでいます。中外製薬に関するさらに詳しい情報は <https://www.chugai-pharm.co.jp/> をご覧下さい。

以上